

令和 8 年度鎌倉市補正予算に関する説明書

鎌倉市下水道事業会計補正予算（第 1 号）

令和8年度鎌倉市下水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

収益的収入及び支出
支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 下水道事業費用			7,189,602	48,532	7,238,134	
	1 営業費用		6,752,771	48,532	6,801,303	
		2 雨水管渠費	123,231	48,532	171,763	

令和8年度鎌倉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	724,169
減価償却費	3,595,952
固定資産除却費	100
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	180
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,612
その他引当金の増減額 (△は減少)	△ 57
長期前受金戻入額	△ 2,678,511
受取利息及び配当金	△ 100
支払利息	271,519
未収金の増減額 (△は増加)	△ 33,747
未払金の増減額 (△は減少)	<u>5,766</u>

小計 1,883,659

利息及び配当金の受取額 100

利息の支払額 △ 271,519

業務活動によるキャッシュ・フロー 1,612,240

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 2,535,530
国庫補助金等による収入	1,082,051
受益者負担金等による収入	6,417
貸付けによる支出	△ 4,077
貸付金償還による収入	847
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	<u>922,568</u>

投資活動によるキャッシュ・フロー △ 527,724

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,539,700
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 2,682,730</u>

財務活動によるキャッシュ・フロー △ 1,143,030

資金増加額 (又は減少額) △ 58,514

資金期首残高 1,884,579

資金期末残高 1,826,065

令和8年度鎌倉市下水道事業予定貸借対照表
(令和9年3月31日)

(単位:千円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
	(1)有形固定資産		
	ア 土 地		10,299,656
	イ 建 物	4,662,770	
	減価償却累計額	<u>△ 1,867,539</u>	2,795,231
	ウ 構 築 物	73,778,271	
	減価償却累計額	<u>△ 22,987,877</u>	50,790,394
	エ 機 械 及 び 装 置	9,065,385	
	減価償却累計額	<u>△ 5,200,249</u>	3,865,136
	オ 車 両 及 び 運 搬 具	12,564	
	減価償却累計額	<u>△ 3,916</u>	8,648
	カ 工 具、器 具 及 び 備 品	21,315	
	減価償却累計額	<u>△ 8,572</u>	12,743
	キ 建 設 仮 勘 定		<u>2,742,529</u>
	有形固定資産合計		70,514,337
	(2)投資その他の資産		
	ア 長 期 貸 付 金		<u>3,513</u>
	投資その他の資産合計		<u>3,513</u>
	固定資産合計		70,517,850
2	流 動 資 産		
	(1)現 金 預 金		1,826,065
	(2)未 収 金		
	ア 営 業 未 収 金	267,100	
	イ 営 業 外 未 収 金	17,894	
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 1,101</u>	
	未 収 金 合 計		283,893
	(3)短 期 貸 付 金		<u>1,159</u>
	流動資産合計		<u>2,111,117</u>
	資 産 合 計		<u>72,628,967</u>

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法による。

- ・主な耐用年数

建物 8～50年

構築物 50年

機械及び装置 6～30年

車両及び運搬具 4年

工具、器具及び備品 5～15年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末勤勉手当の支給及びそれに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する金額を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は14,772,976千円である。

3 セグメント情報に関する注記

(1) セグメントの概要

鎌倉市下水道事業会計は、公共下水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

令和8年度鎌倉市下水道事業会計補正予算（第1号）説明書
 収益的収入及び支出

支 出

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
1 下水道事業費用	7,189,602	48,532	7,238,134
1 営業費用	6,752,771	48,532	6,801,303
2 雨水管渠費	123,231	48,532	171,763

節		説明
区分	金額	
	千円	千円
修繕費	48,532	○下水道の整備・管理 48,532
		雨水管渠費 48,532